



表中の赤字は警報基準値超え

定点医療機関 あたりの報告数	年間を通して流行する感染症								今流行している感染症							
	新型コロナ				感染性胃腸炎				インフルエンザ				A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			
	2/3~ 2/9	~2/16	~2/23	~3/2	2/3~ 2/9	~2/16	~2/23	~3/2	2/3~ 2/9	~2/16	~2/23	~3/2	2/3~ 2/9	~2/16	~2/23	~3/2
松戸保健所管内 (松戸、流山、我孫子)	7.65	7.13	6.04	4.46	13.33	14.47	17.33	13.00	4.26	3.58	3.46	3.29	6.60	4.80	7.20	4.60
定点医療機関数	23		24		15				23		24		15			
前週比	↓	↓	↓	↓	↑	↑	↑	↓	↓	↓	↓	↓	↑	↓	↑	↓
コメント	【松戸保健所管内】 59歳以下の年代が多いです。 0歳から29歳……27% 30歳から59歳……39% 60歳以上………34%				嘔吐・下痢を主症状とし、ノロウイルスは冬季に流行することが多く、高齢者は嘔吐物による誤嚥性肺炎を起こすこともあり注意が必要です。				千葉県は2月12日にインフルエンザ警報を解除しました。 千葉県・松戸保健所管内の定点報告数は減少しています。				松戸保健所管内の定点報告数は、14歳以下が9割以上となっています。			
千葉県	7.27	6.73	6.18	5.65	8.98	10.02	13.43	11.35	4.06	3.02	3.09	2.62	3.95	2.73	3.27	2.68
前週比	↓	↓	↓	↓	↑	↑	↑	↓	↓	↓	↑	↓	↓	↓	↑	↓
東京都	3.55	3.27	3.14	2.76	10.01	10.20	13.37	13.03	2.69	1.63	1.57	1.41	2.65	1.98	2.45	1.85
前週比	↓	↓	↓	↓	↑	↑	↑	↓	↓	↓	↓	↓	↑	↓	↑	↓

A群溶血性レンサ球菌(溶連菌)咽頭炎に注意！

冬季及び春から初夏にかけて流行し、家庭や学校などの集団感染が多いです。一般的に子どもが感染しやすい病気ですが、大人も感染しますので、周囲に感染された方がいる場合などは注意しましょう。

どんな病気？

- 38℃以上の発熱、のどの痛み、いちご状の舌
- 熱は3～5日以内に下がり、一週間以内に症状は改善します
- まれに重症化し、全身に発疹が広がる「猩紅熱(しょうこうねつ)」に移行する場合がある

予防する方法や治療法は？

- 飛沫感染、接触感染するため、手洗い、うがい、マスクの着用が有効です。タオルや食器は同じものを使わないようにしましょう。
- 有効なワクチンはなく、発症時は抗菌薬で治療します。
- 症状が改善しても、腎炎などの合併症を防ぐため、**主治医に指示された期間の服薬が大切**です。



発熱の時は水分補給が大切！

食事があまり摂れない場合や、発熱によって汗をかいたりすると、体内の水分が失われ、脱水症をおこしやすくなります。**のどの痛みがひどい場合は、豆腐、茶わん蒸し、ゼリー、スープ、アイスクリーム**など、のど越しの良いものを与えたり、こまめな**水分補給**を心がけましょう。

計画的に予防接種を受けましょう

子どもの定期予防接種について

「定期予防接種ガイドブック」を確認し、お子様の健康状態が良好な時に予防接種が受けられるよう計画を立てて実施しましょう。



市ホームページ
子どもの予防接種

予防接種の種類ごとに接種対象年齢が決まっています。今年度末までに接種対象のものがないか、確認しましょう。



大人の定期予防接種について

高齢者の肺炎球菌ワクチン、新型コロナワクチン、帯状疱疹ワクチン、大人の風疹予防接種等について、今年度末までに接種対象のものがないか、確認しましょう。



市ホームページ
肺炎球菌

まだまだ感染性胃腸炎に注意！

感染予防のポイント

- 最も有効な感染予防は**手洗い**です。調理の前やトイレの後には、手をよく洗いましょう。
- 感染者の嘔吐物は速やかに処理し、処理中・処理後は十分な換気を行いましょう。
- ノロウイルスの感染力は、85℃1分以上の加熱により失われます。特に**食品は、中心温度が85℃から90℃で90秒以上加熱**するようにしましょう。
- ノロウイルスに感染後も、1か月程度ウイルスが排出されることから、手洗い等の感染防止策を続けましょう。